

学校便り

滑川市立西部小学校 R2. 6. 29

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花

楽しくあいさつができる子

ほかほか花

相手の心を思いやることができる子

きらりん花

キラキラと自分らしく輝く子

臨時休業があったけれど授業時数は大丈夫？

梅雨に入りましたが、晴れ間には子供たちが校庭で元気に遊ぶ声が響いています。

さて、5月21日に学校が再開しましたが、臨時休業中に実施できなかった授業時数について心配しておられる方も多いと思います。そこで、授業時数のことについて詳しくお知らせします。

各学年における各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動の年間の授業時数は、表1のとおり定められています。

【表1】

この表は、今年度からスタートした学習指導要領によるもので、上学年になると1年間で1015時間も授業があります。各教科等の授業は年間35週（第1学年については34週）以上にわたって行うように計画することとされていますので、例えば5学年では週29時間×35週＝1015時間という計算になります。

それでは、実際は年間何時間の授業時数があるのかというと、一昨年度のデータで確認したところ、本校の高学年では1058時間の授業を実施していました。なぜそのように標準の授業時数を大幅に上回るかということ、学校生活には、始業式、入学式、運動会等の学校行事があり、年間30～60時間の学校行事の分の時間数も確保する必要があります。

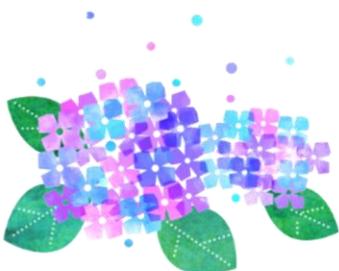
また、台風等による臨時休業も想定しておかなければなりません。インフルエンザ等による学級閉鎖が実施された場合は、回復措置として授業時数を確保する必要があります。そのようなことを合わせて授業時数を設定して教育課程を編成するということになります。

なお、平成31年3月29日付けで文部科学省から通知があり、「標準授業時数を大きく上回った授業時数を実施することは教師の負担増加に直結するため、適切な年間授業計画を編成すること」「災害や流行性疾患による学級閉鎖等の不測の事態により当該授業時数を下回った場合、下回ったことのみをもって学校教育法施行規則に反するものではないこと」と明示されました。まさに、文部科学省の通知の1年後に「不測の事態」となったわけですが、いよいよ今年度について、お知らせします。

4月から5月までに臨時休業となったのは24日間で、夏季休業短縮によって確保された授業日数は11日間、実質13日間不足したことになります。しかし、前述の学校行事等を今年度は縮小、中止にしているため、その分授業に振り替えることができます。また、運動会も簡素化により、開閉会式や新川古代神の全体練習等の分も授業時数となります。結果として試算したところ、今年度末までには、ぎりぎり授業時数を確保できそうなので、安心しているところです。もちろん、授業時数の確保のみにとらわれることなく、子供たちに付けたい力を明確にして、確実に力を付けてやるのが学校の使命であると思っています。

学校再開後、子供たちはとても楽しそうです。学校に来ることがうれしいのだと口々に話してくれました。「新しい生活様式」による学校生活は、少し窮屈で制限も多く、子供たちも教職員も大変な日々ですが、子供たちの輝く笑顔のためにも、西部小学校の子供たち、保護者の皆さん、地域の皆さん、教職員が一致団結して、この難局を乗り越えていきたいと思っています。

(校長 上田 良美)



区分	各教科の授業時数										特別活動の授業時数	外国語活動の授業時数	総合的な学習の時間	特別活動の授業時数	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		102	68	68		102		34			34	850
第2学年	315		175		105	70	70		105		35			35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	70	35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	70	35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35		70	35	1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35		70	35	1015

力いっぱい頑張った校内学童記録会 6月10日



本来であれば滑川市内7校の5・6年生がスポーツ・健康の森に集まって行う学童体育大会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、今年度は各校での記録会となりました。子供たちは学校再開後から練習を開始し、各自が走り方の技術と体力の向上を目指して頑張りました。子供たちはすばらしい態度で参加し、自己記録を更新しようと全力を尽くしました。

上位入賞者

< 5年女子100m走 >	1位 畑 瑚乃羽	2位 多田 凜	3位 中嶋 優杏
< 5年女子60mハードル >	1位 早川 夏希	2位 貫名璃亜夢	3位 中嶋 優杏
< 5年男子100m走 >	1位 小林 誇虎	2位 奥田 遥珀	3位 金川 太一
< 5年男子60mハードル >	1位 奥田 遥珀	2位 小林 誇虎	3位 林 寿真
< 6年女子100m走 >	1位 中田 未来	2位 高松 希	3位 石倉あおい
< 6年女子60mハードル >	1位 中田 未来	2位 高松 希	3位 石倉あおい
< 6年男子100m走 >	1位 結城 遥斗	2位 深谷 颯志	3位 谷川 幹
< 6年男子60mハードル >	1位 結城 遥斗	2位 深谷 颯志	3位 浦田 煌大



1日オープンスクール 6月25日



延べ約350名の方が参観されました
たくさんのご来校ありがとうございます